

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 1 区分

【発行日】平成20年3月27日 (2008.3.27)

【公開番号】特開2005-270110(P2005-270110A)

【公開日】平成17年10月6日 (2005.10.6)

【年通号数】公開・登録公報2005-039

【出願番号】特願2005-122294(P2005-122294)

【国際特許分類】

C 1 2 N 15/09 (2006.01)

A 6 1 K 47/48 (2006.01)

A 6 1 P 7/04 (2006.01)

C 0 7 K 14/745 (2006.01)

C 1 2 N 1/15 (2006.01)

C 1 2 N 1/19 (2006.01)

C 1 2 N 1/21 (2006.01)

C 1 2 P 21/02 (2006.01)

A 6 1 K 38/00 (2006.01)

C 1 2 N 5/10 (2006.01)

【F I】

C 1 2 N 15/00 Z N A A

A 6 1 K 47/48

A 6 1 P 7/04

C 0 7 K 14/745

C 1 2 N 1/15

C 1 2 N 1/19

C 1 2 N 1/21

C 1 2 P 21/02 C

A 6 1 K 37/02

C 1 2 N 5/00 A

【手続補正書】

【提出日】平成20年2月8日 (2008.2.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

凝固活性を有するポリペプチドコンジュゲートであって、該ポリペプチドが、配列番号 1 中に示されるヒト第 V I I 因子 ( h F V I I ) またはヒト第 V I I a 因子 ( h F V I I a ) のアミノ酸配列とは 15 以下のアミノ残基において異なり、かつ置換 T 1 0 6 N または V 2 5 3 N によって導入された少なくとも 1 つの N - グリコシル化部位を含むアミノ酸配列を含むポリペプチドと、該少なくとも 1 つの導入された N - グリコシル化部位に共有結合している糖成分とを含む、ポリペプチドコンジュゲート。

【請求項 2】

置換 T 1 0 6 N によって導入された N - グリコシル化部位を含む、請求項 1 記載のポリペプチドコンジュゲート。

【請求項 3】

置換 V 2 5 3 N によって導入された N - グリコシル化部位を含む、請求項 1 記載のポリペプチドコンジュゲート。

【請求項 4】

少なくとも 2 つの導入された N - グリコシル化部位を含む、請求項 1 記載のポリペプチドコンジュゲート。

【請求項 5】

置換 T 1 0 6 N 及び I 2 0 5 S / T によって導入された 2 つの N - グリコシル化部位を含む、請求項 4 記載のポリペプチドコンジュゲート。

【請求項 6】

置換 V 2 5 3 N 及び I 2 0 5 S / T によって導入された 2 つの N - グリコシル化部位を含む、請求項 4 記載のポリペプチドコンジュゲート。

【請求項 7】

置換 T 1 0 6 N 及び V 2 5 3 N によって導入された 2 つの N - グリコシル化部位を含む、請求項 4 記載のポリペプチドコンジュゲート。

【請求項 8】

該ポリペプチドが活性形である、請求項 1 ~ 7 のいずれか 1 項記載のポリペプチドコンジュゲート。

【請求項 9】

請求項 1 ~ 8 のいずれか 1 項記載のアミノ酸配列を有するポリペプチドをコードするヌクレオチド配列。

【請求項 10】

請求項 9 のヌクレオチド配列を含む発現ベクター。

【請求項 11】

請求項 9 に記載のヌクレオチド配列または請求項 10 に記載の発現ベクターを含む宿主細胞であって、インビボグリコシル化の能力を有するガンマカルボキシル化細胞である宿主細胞。

【請求項 12】

ポリペプチドの発現を誘導する条件下で、請求項 11 に規定される宿主細胞を培養すること、およびポリペプチドを回収することを含む、請求項 1 ~ 8 のいずれか 1 項記載のポリペプチドコンジュゲートを製造する方法。

【請求項 13】

該宿主細胞が哺乳動物細胞である、請求項 12 記載の方法。

【請求項 14】

該宿主細胞が CHO 細胞、BHK 細胞または HEK 細胞である、請求項 13 記載の方法。

【請求項 15】

請求項 1 ~ 8 のいずれかに規定されるポリペプチドコンジュゲートと、薬学的に許容するキャリアーまたは賦形剤とを含む組成物。

【請求項 16】

医薬として使用されるための、請求項 1 ~ 8 のいずれかに規定されるポリペプチドコンジュゲート。

【請求項 17】

請求項 1 ~ 8 のいずれかに規定されるポリペプチドコンジュゲートを含む、凝固形成の増加が望ましい哺乳動物における疾患または障害の治療用医薬。

【請求項 18】

該疾患または障害が血友病である、請求項 17 に記載の医薬。

【請求項 19】

該疾患または障害が損傷である、請求項 17 に記載の医薬。

【請求項 20】

該疾患または障害が手術である、請求項 17 に記載の医薬。